



事業部会

～令和2年度事業報告～



活動テーマ

地域の中で集う場づくり
プロジェクト

「花いっぱい作戦」



花いっぱい作戦

荒川地域のいたるところに花が咲き、いつでも花を楽しむことが出来る。
また、つどい場「あらほっ」が様々な植物を学ぶことが出来る場所になっている。



-令和2年度の活動-

- ① あらかわラベンダーWEEKの開催
- ② ラベンダー畑づくり・ハーブ園管理作業、あらほっハーブガーデニングプロジェクト
- ③ 花を使った取り組み(商品開発・体験開発等)
- ④ 研修活動&仲間づくり

①あらかわラベンダーWEEKの開催

(ラベンダー畑の存在を多くの人に知ってもらうことで、運動公園に人が集い、人と人が繋がる場所となる)

■ 6月22日(月)~27日(土)

来場者数延べ460人

会場：風かおる丘会場

- ・ラベンダーの花摘み体験
- ・ハーブティの試飲
- ・ラベンダースティック作り体験
- ・ハーブ関連商品の販売



②ラベンダー畑づくり・ハーブ園管理作業、あらほっハーブガーデニングプロジェクト (平成26年度から取り組んでいるハーブ園の整備をした。)

■毎週木曜日を中心に活動

- ラベンダー畑及びハーブ園の整備作業や商品開発などをしました。4～8月は、早朝作業として草取りも実施しました。

■課題解決にむけて

ラベンダー拡充活動として、ラベンダーオーナー制度導入や、刺し芽、苗の育成を実施。

あらほっの新たなガーデニング構想を検討するため、専門家を講師に招き研修会を実施。



③花を使った取り組み(商品開発・体験開発等)

メンバーのみなさんと、ラベンダーやハーブを活用した商品開発を実施。あらかわラベンダーWEEK、文化祭などで商品の販売並びに体験教室を開催

■商品開発

- ラベンダーせっけん、ウォーター、ハーブティー、モイストポップリ、アイピロー、サシェ、ラベンダースティックなど

■イベント等での販売

- 11月3日(火・祝)：荒川地区文化祭(活動のPR・商品販売)
- 11月28日(土)：荒島ミニマルシェ(各種体験・商品販売)
- ほか、坂町郵便局での無人ワゴン販売や、いもすびの宿での販売も随時実施。



④ 研修活動&仲間づくり

活動の目的を理解し、一緒に活動してくれる仲間をつくり、増やすために視察研修等を実施

■ 染物研修

- 7月17日（金） 植物染め浜五
月1回程度の自主研修も実施



■ ガーデニング講座

- 3月6日（土）
あらほっのガーデニング構想
みどりデザイン研究所
ごんだいらあやこ先生



子どもは風の子元気な子作戦

つどい場「あらほっ」を大人も子どもも夢中になれる自由な遊び場にするため、遊びのアイテムづくりや活動などを実施する。子どもたちの「やってみたい」を実現していく遊び場とし、そして、遊びの中で子どもが生きる力を育むことを親や地域の人たちが支える場所となっている。

-令和2年度の活動-

- ① GrassRoots1004活動 当面の目標はツリーハウス建設
- ② あらほっキャンプ
- ③ 長期休暇遊び場プロジェクト

①GrassRoots1004活動 ツリーハウスプロジェクト

■柱及び梁設置作業 8月2日・8日・23日

ツリーハウスの柱と梁を設置する重要な作業を実施。

■床板設置及びデッキ張り作業 9～11月

ツリーハウスの土台となるデッキ張り作業を実施。



②あらほっキャンプの開催

■ 8月8日（土） 9日（日）

- ・ 参加申込者10家族34人
※コロナウイルス第2波の感染が拡大したため、実施直前に急遽中止とした。

③長期休暇遊び場プロジェクト

子どもや親子の生活が多忙化、多様化している中で、平日放課後・夜間や土日は受け皿となる場所が多い。一方で長期休暇の平日は、遊べる場所が少ない状況があった。自由に自己責任で遊べる場所として実施した。

■ 冬休み体験

- ・ コロナ禍のなか、ウイルス感染に注意しながら実施した。自己責任だが安全には配慮し、楽しく活動することができた。
12月28日、1月4日、5日 3日間 延べ43人



笑顔いっぱい作戦

つどい場「あらほっ」が大人も子どもも笑顔になれる地域の中のみんなの居場所となっている。
《地域の人々の「きょうよう（今日の用事）」と「きょういく（今日行く所）」の場づくり》



-令和2年度の活動-

- ① あらしまラベンダー広場
- ② おとな時間を楽しむ会

あらしまラベンダー広場の開催

■ あらしまラベンダーひろば

- ・ 月曜日～金曜日の15時～17時遊び場開放
- ・ 金曜日の16時～17時に子ども運動教室の実施
- ・ 随時イベント実施



大人時間を楽しむ会の開催

■新発田ベンチャーズをもう一度

- 11月8日（日）開催参加者20人
有志が企画し、大人が楽しめるゆったりとしたイベントとして実施した。



荒川みんなが主役プロジェクト

地域活性化を目的として活動する地域団体や学校などと連携し、まちづくり活動を協働で実施することにより、まちづくり協議会事業への理解浸透を図る。



-令和2年度の活動-

- ① 荒島わらび園の開園時期に合わせて関係事業者とマルシェ開催
- ② 荒川中学校のSDGs×地域貢献活動

荒島わらび園の開園時期に合わせて関係事業者とマルシェ開催

■ 荒島わらび園にてマルシェ開催

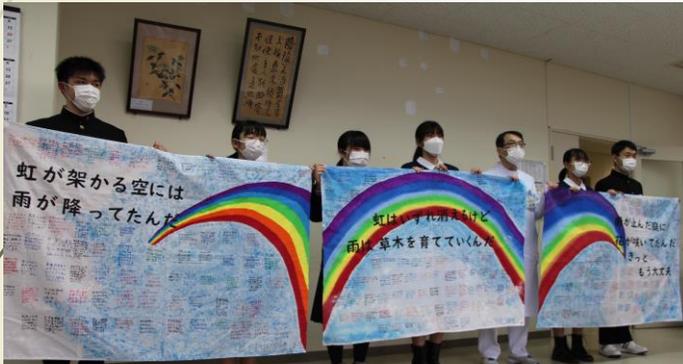
- いろむすび山菜屋、かねま鮮魚、FeFactorycafe109とマルシェを計画するも全国に緊急非常事態宣言が発令されたため直前で中止した。



荒川中学校のSDGs×地域貢献活動

■ 荒川中学校および地域の有志による活動

- 荒川中学校と荒川商工会、地域の事業者と連携し、中学生がSDGsの観点から考案した18の地域貢献プロジェクトをカタチにした。事業で得た収益を村上市コロナ対策基金への寄付及び、医療従事者への応援メッセージを記入した横断幕を坂町病院に贈呈した。一連の活動が、第1回新潟SDGsアワード大賞に輝く。



事業部会

の報告は以上です。

